



株式会社鳥取県倉吉自動車学校 (鳥取県)



代表者：代表取締役 柴田典子

所在地：鳥取県東伯郡北栄町西園 866

業種：教育、学習支援

事業内容：自動車教習所

設立年：1971年

従業員数：42人（男性33人、女性9人）

URL：<https://www.kurayoshi-ds.com/index.html>

企業の取り組み状況等

背景

当社は、「生涯の交通安全を共に学ぶ」を経営理念として、地域、社会の交通安全への貢献をモットーにしている。
また、社員が健康に働き続けられるよう健康経営に力を入れており、更に子どもが生まれても「働きやすい職場環境づくり」、「女性に地域に優しい教習所」の運営にも取り組みを進めてきた。

取組

【子育てサポートプラン創設】

「安心して免許取得できる環境づくり」を目指して、平成22年から校内に託児施設(小学校就学前まで対象)を設けて、子どもを預けて自動車教習を受講できるプランを創設。子育てしながら運転免許を取得することが難しいと諦めることなく免許取得が可能とし、通学生ほか県外の合宿生にも対応してきた。

【育児休業取得促進の環境づくり】

- ・男性社員も育児休業を積極的に取得しやすいよう、取得予定者の業務の棚卸しを行い、休業中の業務分担と引継ぎ者を決めるなど、職場全体で休業中の業務がスムーズに行えるよう取り組んできた。その結果、男性が育児をすることは「当たり前」という社風が浸透してきた。
- ・育児休業制度など諸制度をマニュアル化して全社員へ周知してきた。また、専門家によるマタニティハラスメント、パタニティハラスメントなどハラスメントの幹部職員研修会を実施することで、社員の育児休業取得への理解が深まり高い取得率に繋がってきた。

【育児のための短時間勤務制度の拡充】

法定では3歳まで対象であるが、小学校就学前までを対象としている。法改正の都度、社員のニーズをくみ取り就業規則の見直しを検討し、就学前までは子どもとかわる時間を少しでも多く持ちたい、余裕を持って子育てをしたいという要望に基づき拡充してきた。

【奨励金による健康活動の促進】

社員の健康推進のため健康経営に力を入れており、社員や家族の健康活動費の一部に奨励金(上限2万円)を支給。社員同士コミュニケーションをとりながら健康増進に繋がるレクリエーション活動を推奨してきた。

成果

- ・育児休業取得率 男性 100%(2名) 女性 100%(2名) (H31.4.1~R4.2.1)
※H24年以降、取得者15人(男性12名、女性3名) 取得率100%
- ・年次有給休暇の取得率 74.7% (R2年)
- ・平均有給休暇取得日数 13.5日 (R2年)
- ・管理的地位に占める女性割合(係長相当以上) 33.3% (R4.2.1現在)
- ・毎週土曜日をノー残業デーとして家事・育児への積極的な参加を推奨
- ・地元中学生を職場体験として受入れ、職業観を育む体験を通して将来の進路に寄与
- ・地域で子育てを支えあう一員として、見守りや保育園などで交通安全の講習を実施

応援しています！

学校の春休みや夏休みは、当社の繁忙期に当たり、家族と過ごす時間が減ってしまいます。その他の期間は子育てや家族との団らんの時間を設けてもらうよう、社員同士で調整し計画しながら有給休暇取得を促進しています。令和4度は有給休暇取得率87%を目指して取り組みます。

活用しました！

妻の育児休業終了とバトンタッチで育児休業を取得しました。育児休業を経験して、子どもたちと距離が近くなった反面、妻の家事の大変さがよく理解できました。この制度の利用には、社内でも取得経験の同僚もおり、上司の積極的な勧めもあり活用しました。子育て中の同僚も多く、仕事の分担と協力体制が確立していることから、働きやすい職場環境にあります。